

公民館だより7月号

大詫間の人口(令和7年5月末現在)
1,399人(前月比-1) 539世帯(前月比-2)
男 698人(前月比-2) 女 701人(前月比+1)



発行/大詫間公民館

〒840-2211
佐賀市川副町大字大詫間 560 番地1
電話・FAX 0952-45-4480
Email koodakuma@city.saga.lg.jp

地域・学びのサポート④

「明治日本の近代化 ～近世から近代への歩み～」

幕末の佐賀藩が日本の近代化にどのような影響を与えたかなどについてわかりやすく解説していただきます。

今年は三重津海軍所跡が世界遺産登録されて10周年！この機会に学んでみませんか？



- 日 時 7月10日(木) 10:00～11:30
- 場 所 大詫間公民館 大会議室
- 講 師 佐幸 順平 先生
(佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館 館長)
- 参加費 無料
- 申込み 不要

「夏休み子ども教室」に合わせて「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録10周年の子ども向けパネルを展示します。

○日 程 7月18日(金)～25日(金)

○場 所 フリースペース

夏休み子ども教室

公民館の涼しい部屋で
みんなで一緒に勉強して、
早く宿題を終わらせよう！



- 日 時 7月22日(火)～25日(金)
9:30～12:00
- 場 所 大詫間公民館 大会議室
- 対 象 大詫間小学校児童
- 参加費 無料
- 申込み 小学校配布の申込書を提出
- 主 催 公民館・まち協子ども育成部会

★7月予定表

※予定は変更・中止する場合があります

日	月	火	水	木	金	土
熱中症に気を付けましょう 水分を意識してとるようにし、汗をかいたら塩分も補給しましょう		1 にこにこ運動教室 ブーカス号 14:00～14:50	2 まち協役員会 ものの会	3	4 健康麻雀	5 いごてだま大会
6	7 元気アップ教室	8 にこにこ運動教室	9 GB 愛好会 つばき会 夢の島プロジェクト外	10 地域・学びのサポート ときわ会	11 健康麻雀 自治会長会 食改協伝達会	12 ブーカス号 15:10～16:00
13	14 GG 役員会 元気アップ教室	15 にこにこ運動教室	16 GG愛好会	17	18 健康麻雀 交通安全教室 大詫間小終業式	19
20 【休館日】 選挙投票所	21 【海の日】	22 にこにこ運動教室 夏休み子ども教室①	23 つばき会 夏休み子ども教室②	24 夏休み子ども教室③	25 健康麻雀 夏休み子ども教室④	26
27	28 元気アップ教室	29 にこにこ運動教室	30	31	20日(日)公民館は参議院議員通常選挙の当日投票所になります。 ※休館日の為施設の利用はできません。事務室は閉室しています。	

公民館主催・共催事業と地域行事等のご報告

音楽鑑賞会

6月4日(水)午後2時から、大詫間公民館大会議室で音楽鑑賞会が開催されました。この催しは大詫間まちづくり協議会歴史文化部会主催で行われ、今回で4回目になります。

昨年の大好評に応え、今回も古賀メロディーギターアンサンブルの皆さんによる息の合った素晴らしい演奏で楽しいひと時を過ごしました。



地域・学びのサポート

6月12日(木)10時から市指定無形民俗文化財「松枝神社奉納浮立」をテーマに開催しました。市文化財保護審議会委員の金子信二先生から浮立の由来や大詫間浮立の特徴など、詳しくわかりやすくお話いただき、「松枝神社奉納浮立記録映像DVD」を鑑賞しました。約1時間の上映時間があっという間に過ぎ、上映後は自然に大きな拍手が沸き上がり、「感動した」と涙を浮かべる人もいました。



振休教室

6月9日(月)10時から小学校のフリー参観デーの振替休日に小学生の創作体験をまち協子ども育成部会との共催で行いました。今回は「モール工作」で、40名の児童がモールを使ったマスコットづくりに挑戦しました。上級生は自発的に低学年を手伝っていました。個性豊かなかわいいマスコットが完成し、互いに楽しそうに見せ合っていました。



川副町青少健校区懇談会

6月24日(火)夜7時から、大詫間公民館で川副町青少年健全育成協議会の大詫間校区懇談会が開催されました。川副中・大詫間小の先生方や民生児童委員、校区自治会、小中PTA等が集まり、夏休みに向けた活動計画や、今の子ども達の状況などについての報告があり、地域全体での子ども達への見守りと協力を呼びかけられました。



**開催
決定**

令和7年度大詫間ふれあい夏祭り



今年も、大詫間のみんなが楽しめる夏のイベントとして、大詫間ふれあい夏祭りが開催されます。
詳しくは、後日チラシを各戸配布します。
みんなで盛り上げて、楽しい祭りにしましょう！

日時 8月23日(土) **夕方から**
会場 大詫間公民館 **駐車場**

お祭りのステージで歌や踊り、演奏を披露してくれる人を募集します！子どもから大人まで、どなたでも参加できます。個人でもグループでも大歓迎！

我こそはと思われた方は、公民館事務室にお問い合わせください(電話45-4480)

第51回 私と大詫間

～大詫間への想い 思い出等について～

地域の方から大詫間への想いや小さい頃の思い出などをお寄せいただく『私と大詫間』シリーズです。



第51回目は…
江口 好夫さん
(2区)

私の実家は 佐賀市大和町池の上です。東には佐賀大学医学部
付属病院があり、西は嘉瀬川を隔てて小城市三日月町になります。

小さい頃は、兄や姉、妹と田植えや稲刈りを手伝っていたことを
思い出します。小さい私達にはたいへんな作業でした。今は田植機や
コンバインをはじめ大型で性能に優れた機械が導入され、人手も少なくすむ
ようになり、作業のきつさも大幅に改善されてきたように思います。

私は、縁あって大詫間に来ました。大詫間の住民になってかれこれ20年以上が経ちます。大詫間に来た当初
は、当然のことながら大詫間のことは何も知らない、まったくわからない状態でした。しばらくしてから、2区の
自治会の班長をすることになりました。ただ、会社勤めをしていたため、班長とは名ばかりで、嫁さんに任せき
り、何でもやってもらっていました。

その勤めていた会社ですが、健康診断で病気が見つかりすぐに手術することになり、これを契機に約30年近
く勤めていた会社を辞めることにしました。この時ほど健康であることのありがたさ、また健康診断の大切さ
を感じたことはありませんでした。皆さんも健康診断は積極的に受けるようにしてください。

現在は、家業の牛乳配達を嫁さんと一緒にやっています。またその合間には家庭菜園に頑張っています。昨年
から2区の自治会長をさせてもらっています。いろいろな人と出会い、話すことで今まで外から見ていた大詫間
を内側から見るできるようになりました。地域と関わり、事業や行事に参加することになって、何となく大
詫間のことがわかるようになり、大詫間の一員になったような気がしています。

自治会長会でも今では少しずつですが話せるようになり、これからも話しかけてもらえるように頑張ってい
きたいと思いますので宜しくお願いします。大詫間の地区の皆さんと笑顔で話し話していけたらと思います。

これからも、よろしくお願いします。

図書コーナーに新しい本が入りました！

公民館フリースペースの図書コーナーに新しい本が入りました。
子ども向けの絵本から、楽しい趣味の読み物など、さまざまなジャンル12冊です。
「新しい本コーナー」を設けていますので、ぜひ見てみてくださいね！



ジャンル	本のタイトル	著者
実用	頑張らない冷凍弁当	おすぎ
実用	47 都道府県ご当地文化百科・佐賀県	池田和博
児童	自分をもっと好きになる【ハピカワ】かわいいのルール	双葉 陽
実用	小学館の図鑑 NEO アートはじめての国宝	青柳正規
児童	大ピンチずかん3	鈴木のりたけ
実用	暮らしの手帳 第5世紀 35号	編集長 島崎奈央
実用	別冊 暮らしの手帳のくり返しレシピ	暮らしの手帳
児童	私が見た未来 完全版	たつき 諒
実用	本当に危ない闇バイトの話	廣末 登 芳賀恒人監修
実用	大阪・関西万博開幕記念 懐かしの万博	ジーウォーク
実用	たまに取り出せる褒め	室木おすし
小説	ほどなく、お別れです	長月天音

第3回 いごてだま大会

だれでも簡単にできる軽スポーツです。気の合う仲間、お友達、ご家族、ご近所さんで5人のチームを作って参加してみませんか？(個人での申込も可)子どもから高齢者まで、誰でも楽しめます。この機会に楽しく体を動かしてみませんか？



日時 7月5日(土) 9:00~11:00
受付 8:30~
場所 大詫間公民館 大会議室
主催 まちづくり協議会健康福祉部会
申込み 各戸配布のチラシをご覧ください

大詫間地区 &じゃんけん大会 一斉ラジオ体操会

みんなで爽やかな汗を流しませんか？大人も子どもも、みんな楽しく参加できます。

たくさんのご参加お待ちしております！



日時 8月3日(日)
6時15分受付 6時30分開始
場所 大詫間小学校グラウンド
(雨天時は体育館)
主催 まちづくり協議会子ども育成部会・大詫間校区自治会・大詫間小学校 PTA・大詫間公民館

交通安全教室

日時 7月18日(金) 10:00~11:30
場所 大詫間公民館 大会議室
講師 佐賀県警察署南署
主催 大詫間交通安全協会
申込み 申込不要

「高齢者の交通事故防止」をテーマに、自動車だけでなく、自転車での事故防止についても学びます。

正しい知識を取り入れ、自分の身を守りましょう。

皆さんふるってご参加ください。



館長コラム

黄金色の麦田があつという間に早苗田に変わりました。水面に周りの景色が映しだされる、この時期にしか見られない光景が広がります。早苗は梅雨の合間の日射しを浴びて青々とした姿に成長していきます。▶令和の米騒動は、備蓄米まで放出される事態ですが、そもそもの原因が解明されていません。20数年前に農業をしていた頃の米60kg当たり販売価格は1万7千円ぐらいだったように記憶しています。その後、年々下がり続け、近年は1万4千円代だったようです。▶物価の優等生と呼ばれた卵でさえエサ代の高騰などで値上げされる中、農家に支払われる米価はずっと下がり続けてきました。農家の平均年齢は69歳、企業でいえば社員のほとんどは65歳以上、70歳以上のベテラン社員が毎年辞めていき、新入社員はたまにしか入ってこない状況といっても過言ではありません。しかも、機械資材や肥料の高騰で農家の手取りは増えるどころか減っているが現状です。▶今回の騒動で米の増産を求められてもそう簡単にはいかないと思います。需要を供給がオーバーして、大きな値崩れでも起きたら大変なことになります。今年の主食用米の作付面積は全国ベースで約5%の増、大詫間では中央部が減反のようですが、作付けの状況はどうだったのでしょうか。▶あるのが当たり前のように食べている農産物ですが、これは作る人と農地があつてこそ、消費者として米はできるだけ安くでも、一方で農業が生業として成り立つような値段は必要です。▶米は日本人にとって主食です。食料の安全保障や国土保全の観点からも、今後日本の農業をどうしていくのか、生産者や消費者の枠を超えた議論が急がれます。